



大谷康子 デビュー50周年記念

(C) Masashige Ogata

至高のデュオが再び奏でる 繊細かつ雄弁な極上のブラームス!

＜使用楽器＞
1702年製
ストラディヴァリウス
『ロード・ニューランズ』
(日本音楽財団より貸与)



大谷康子

© Masashige Ogata

ピアニ イタマール・ゴラン

～ブラームスの世界～

- ブラームス:
ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト長調「雨の歌」op.78
ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ長調 op.100
- ヘルメスベルガー:
セレナード(3ヴァイオリン&ピアノ)
- ヘルマン:
3つのヴァイオリンのためのブルレスケ ト長調 op. 9
- クララ・シューマン:
3つのロマンス op.22
- ブラームス:
ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 op.108

師弟共演



西本幸弘(ヴァイオリン)



伊部祥子(ヴァイオリン)

© masafumi tamura

© 伊部祥子/aura Y2

2025年 5/13 火 19:00開演 18:30開場

宮城野区文化センターPaToNaホール

仙台市宮城野区五輪2-12-70 (仙石線「陸前原ノ町」駅下車徒歩1分)

[主催] 大谷康子デビュー50周年記念公演実行委員会 / tbc東北放送

[後援] 河北新報社 / 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

[マネジメント協力 / お問い合わせ] HAL PLANNING TEL.022-262-1682 (平日10:00~18:00) halplanning.email@gmail.com

[入場料] 全席指定 5,000円(税込) 2月17日発売
※未就学のお子様のご入場はご遠慮ください

[チケット取り扱い]

- チケットぴあ t.pia.jp (Pコード: 291-429)
- 宮城野区文化センター TEL.022-257-1213
- 藤崎プレイガイド
- 仙台中央音楽センター TEL.022-264-1846



日本を代表するヴァイオリニストと 名ピアニストとの究極のデュオ



大谷康子 (ヴァイオリン) Yasuko Ohtani - Violin

2025年にデビュー50周年を迎え、人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリン」と評される。

東京藝術大学、同大学院博士課程修了。在学中よりソロ活動を始め、ウィーン、ローマ、ケルン、ベルリンなどでのリサイタル、トロント音楽祭、ザルツブルグ市などに招待され好評を得る。N響、モスクワ・フィル、スロヴァキア・フィル、シュトゥットガルト室内楽団など国内外の著名なオーケストラとも多数共演。また、1公演で4曲のヴァイオリン協奏曲を1日2公演行うという前代未聞の快挙を達成し話題となった。2017年はウィーンのエルク・フェラインでリサイタルを開催。夏にはロシアの名門モスクワ・フィルの日本ツアーにソロistとして出演し絶賛を博した。キウ国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。また、2019年5月に実力派ピアニスト、イタマール・ゴランと全国ツアー(12都市)を開催。

最新CDはイタマール・ゴランとのフランスのエスプリ薫る珠玉の名曲集。CDは他に、ベストセラー「夢のあとに」「椿姫ファンタジー」(SONY)や、ベルリンでの録音による「R. シュトラウス/ベートーヴェン・ソナタ No.5 (ピアノ:イタマール・ゴラン)」(SONY)も評価が高い。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト今日も走る!」(KADOKAWA)がある。BSテレ東(毎週土曜朝8時より放送)「おんがく交差点」では春風亭小朝と司会・演奏を務め、八面六臂の活躍をしている。

文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京藝術大学客員教授。東京藝大ジュニアアカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公財)日本演奏連盟理事。日本音楽財団より、1702年製のストラディヴァリウス「ロード・ニューランズ」を貸与されている。

オフィシャル・ホームページ <https://yasukoohtani.com>

オフィシャル facebook <https://www.facebook.com/violinistyasukoohtani/>

YouTube「大谷康子のやっこチャンネル」 <https://j.mp/3mPpcbH>



© Yukisuke Fushimi



イタマール・ゴラン (ピアノ) Itamar Golan - Piano

リトアニアに生まれ、1歳のときに家族でイスラエルに移住。7歳で音楽を学び始め、ボストンのニューイングランド音楽院より奨学金を受けて学ぶ。当初から室内楽に力をいれていたが、ソリストとしてメータ指揮イスラエル・フィル、ムーティ指揮ウィーン・フィル、マゼール指揮フィルハーモニア管等の一流オーケストラと共演している。またワディム・レービン、マキシム・ヴェンゲーロフ、ジュリアン・ラクリン、シュロモ・ミンツ、ジャンヌ・ヤンセン等のアーティストと共演を重ねている。国際音楽祭にもしばしば参加し、レコーディングはドイツ・グラモフォン、テルデック、EMI他から多数。1991年にマンハッタン音楽学校の教授陣に指名され、史上最年少の教師となる。94年よりパリ音楽院で室内楽を教えている。現在パリ在住。

師弟共演

伊部祥子 (ヴァイオリン) Shoko Ibe - Violin

上田市出身。第41回全日本学生音楽コンクール長野県大会小学校の部第1位。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。聖チェチーリア音楽院にて学ぶ。'01PMF参加。第18回大阪国際音楽コンクール入賞。仙台、東京、長野にてリサイタルを開催。これまでに吉川朝子、大谷康子、澤和樹、藤原浜雄、故・F.アーヨの各氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団第1ヴァイオリン奏者、ensembleNOVAメンバー。尚絅学院大学非常勤講師。

西本幸弘 (ヴァイオリン) Yukihiko Nishimoto - Violin

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、英国王立北音楽院首席栄誉付ディプロマ取得。英国国営放送などに出演。【VIOLINable】を掲げ、幅広い活動を行っている。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、両コンサートマスター。令和元年度『宮城県芸術選奨新人賞』受賞。ラジオ番組「日立システムズ エンジョイ!クラシック」や「TOHKnet Sound Pizz.」でDJを務める。福岡県 AIR 事業アドバイザー。

MAP 宮城野区文化センター

- JRでおいでの方
JR仙台駅から仙石線下り方面行きで6分、陸前原ノ町駅下車徒歩1分。
- バスでおいでの方
仙台市営バス、仙台駅前50・51番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分
宮城交通バス、仙台駅前50番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分

